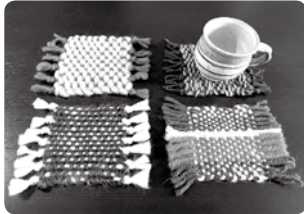




うちのイチ押し!

2023大阪市生涯学習ルームふえすていばる

～さあ これからだ!! スマイルで😊～



体験コーナーの写真(イメージ)
※数に限りがあります。
一部変更になる場合があります。

大阪市では、市内の小学校の特別教室等を活用して、市民のみなさんの文化・学習活動や講座等の開設を通じた学習機会の提供を図る「生涯学習ルーム事業」を実施しています。

各区の生涯学習ルームによるパワフルな舞台発表、特色あふれる体験コーナーや、魅力いっぱいの作品の展示、見ているだけで楽しい手づくり市など、盛りだくさんな内容で、子どもから大人の方まで、どなたでも楽しめる内容となっています!

この機会にぜひ、生涯学習ルームの世界を満喫してください!!



各区による体験・展示等

- 舞台発表
- 様々な体験コーナー
(ミニハーバリウム作り、チェアヨガ、折り紙でクリスマスオーナメントを作ろう、くるくる万華鏡、せんたくばさみを使ってロッキングチェアをつくろう、切り絵、ヨシ筆作りなど)
- 作品展示、手づくり市
- わんすてっぷ・フォーラム など

日時 令和5年10月29日(日)

10:10～16:00(10:00開場)

体験コーナー、手づくり市は10:20～

会場 大阪市立阿倍野市民学習センター
(Osaka Metro御堂筋線「天王寺」駅、谷町線「阿倍野」駅、近鉄「大阪阿部野橋」駅、JR「天王寺」駅)

費用 無料(体験コーナー等一部材料費が必要)

主催 大阪市生涯学習推進員協議会・大阪市教育委員会

問合せ 06-6539-3347(大阪市教育委員会事務局生涯学習担当)



おおさか

歴史探訪

183

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

西横堀川の名残(埋め立てられた堀川)

四つ橋筋の一筋東側、現在では阪神高速環状線の高架の下に大阪市西横堀駐車場として利用されている南北に細長い敷地があります。かつてここに堀川があったことをご存じの方も多いのではないでしょうか。昭和39(1964)年に埋め立てられましたが、北は土佐堀川から南に流れて道頓堀川に注ぐ、距離約2.5kmの西横堀川がありました。

開削は豊臣期と考えられており、後に大坂北組惣年寄を務めた材木商の永瀬七郎右衛門が行ったと伝えられています。江戸時代の大阪市において、西横堀川の東岸は西横堀二十四浜ともいわれ、材木の集積地として賑わいました。

大阪が経済の中心地として繁栄した江戸時代、その繁栄の大きな要因の一つに八百八橋に例えられる橋の多さ、即ち堀川により水運が発達し、大量の物資輸送が可能になった利便性が挙げられます。西横堀川もその繁栄を担った一つに数えられ、この他すでに埋め立てられていますが、土佐堀や江戸堀、京町堀、立売堀、長堀などの地名にも数多く残っています。

西横堀川最南端の橋である金屋橋かなやばしは現存する唯一の橋で、西横堀川のあったことを今に伝えています。



金屋橋より北側を望む

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)